

令和8年度 都立農業高校定時制課程における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使用できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク等、主体的かつ協働的な学びの設定 ・自分の考えをまとめ、表現する活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末を活用し、発表資料を共同作成させる等、他者と協力し課題解決を目指す学習を実施
地理歴史	広い視野に立ち課題を見つけ、主体的に課題解決に取り組む能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に関する問いの設定や考察などの学習活動を行う。 ・毎回の授業で振り返りを行う。 	地理総合、歴史総合の基礎科目で、資料の比較や調べ学習の時間を設定し、多面的・多角的に考察する。
公民	よりよい社会の実現のための課題解決につながる資質・能力を育成するための指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論を理解するとともに、説明することや、考察を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会等に参画、貢献するために積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めさせる。
理科	1学年に普・食共修の「科学と人間生活」を置き基礎・基本を重視した指導を行い、2学年以上の「基礎」科目へとつなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・自然現象の背後にある仕組みを理解できるよう、日常生活に見られる具体的事例を取り上げる。 ・苦手意識を持たないよう考查ごとにプリント等を通じまとめの学習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・演実実験や教本教材の提示、映像やICTの活用等を通じ、具体的に事象を理解できるよう指導する。 ・教科書の「発展」等を生徒の理解度に応じて取り入れる。
数学	自ら進んで課題を見つけ、主体的に課題解決に取り組む態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・数学の問題を通して、論理的なものの考え方を伝える ・容易な課題を取り入れながら、成功体験を積ませる 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な定理や概念を用いて、応用問題をどのように解決していくのかを問う授業
保健体育	体育の見方・考え方を働かせ、主体的に運動に取り組み、心と体を一体として捉えながら、生涯にわたって継続して運動に親しむ資質・能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共習で行い、性差や能力差を乗り越えて誰もが楽しめるような授業を実践 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニューススポーツなどの様々な種目に触れ、運動することへの興味・関心を伸ばしていく。 ・ICTを活用した個人スキルのレベルアップを図る。
英語	基礎的な知識の習得と表現活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・各学期に単語テストや不規則動詞のテストを実施する ・ICT 端末を活用したプレゼンテーションや、英作文等の活動を充実させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ALT との英会話 ・資格試験等に向けた講習の実施
農業	専門科目に関する知識と技術の習得と、実践力・課題解決力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・実験実習の主体的な取り組みにより、自ら考える能力を育てる ・各科目におけるプロジェクト学習の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートや課題等を活用した振り返り学習の実施 ・課題研究発表会の充実